

たばこによる健康影響評価のための分析化学的研究

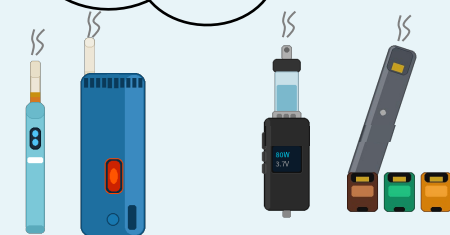
生活環境研究部 楠瀬 翔一

国内での加熱式たばこのシェア拡大や、英米等諸外国における電子たばこの流行等、近年のたばこの使用実態は世界的に大きく変化しています。一方で、これらのたばこ製品による健康影響についての評価は十分になされていないのが現状です。様々なたばこ主流煙・副流煙に含まれる化学物質の分析を通して、能動喫煙者・受動喫煙者の健康影響の評価・予測に役立つデータの取得を目的とした研究を行っています。

新型たばこ製品

化学物質

- ・有害化学物質
- ・香料、添加物
- ・未知化合物



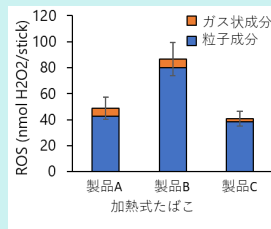
加熱式たばこ

電子たばこ

現在の主な研究テーマ

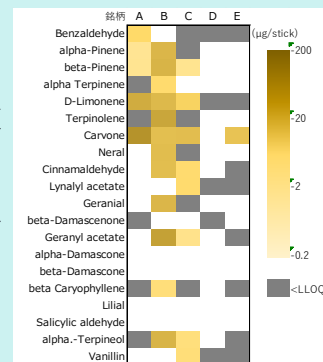
加熱式たばこ主流煙中活性酸素種(ROS)の分析

- ・ROSは酸化ストレスの直接の原因物質であり、発がん、心血管疾患、呼吸器疾患に関与している
- ・各種加熱式たばこから発生するROSの実態を把握する



新型たばこ中香料アレルゲンの分析

- ・電子たばこや加熱式たばこは従来のたばこよりも多くの香料が使用される傾向にある
- ・アレルギー反応を起こす可能性のある香料(香料アレルゲン)に着目し、分析を進めている



未知の有害化学物質の分析

- ・たばこ煙中化学物質の網羅的分析を行い、加熱式たばこ特徴的な有害化学物質を探索する